
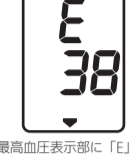



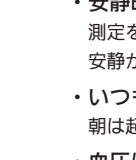




## エラー表示が出たときは

エラー表示	原因	対処のしかた
	測定中に腕やからだを動かして適切な加圧されなかった	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください もう一度「E」が表示されるときは手動加圧で測定してください （※「手動加圧のしかた」）
	測定中に腕やからだを動かしたり、話をした エアプラグが外れかけている 腕帯を正しく巻いていない まくりあげた上蓋（下蓋）で腕を圧迫している	腕やからだを動かさないようにして、もう一度測定してください （※「正しい姿勢を確認する」） エアプラグを奥まで挿入します （※「腕帯を巻く」） 腕帯を正しく巻いてください （※「腕帯を巻く」） 上蓋（下蓋）を脱いで腕帯を巻き直してください （※「腕帯を巻く」）
	腕帯が空気漏れしている	別売の新しい腕帯をお買い求めください （※「別売品について」） ※新しい腕帯にはエアプラグがついていません。エアプラグは捨てないでお使いください
	手動加圧時に、測定/停止スイッチを押し続けるなど、300 mmHg以上加圧した	手動加圧時は、目的の数値まで上がった手を離すなど、300 mmHg以上加圧した （※「手動加圧のしかた」）
	電池が消耗している	すべて同時に新しい電池と交換してください （※「電源を準備する」）
	機能の異常による故障です	オムロンお客様サービスセンターまで修理依頼をお願いします （※「製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は」）

## おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
血圧値が異常に低く（高く）測定される	腕帯が正しく巻かれていない 測定中に会話をしたり腕を動かしたりした	腕帯を正しく巻いてください （※「腕帯を巻く」） 静かに測定してください （※「正しい姿勢を確認する」） （※「測定 Q&A」）
圧力が上がらない	エアプラグが正しく血圧計に接続されていない 腕帯が空気漏れしている	正しく接続してください （※「腕帯を巻く」） 別売の新しい腕帯をお買い求めください （※「別売品について」） ※新しい腕帯にはエアプラグがついていません。エアプラグは捨てないでお使いください
測定/停止スイッチから手を離すと加圧が止まる	測定/停止スイッチを3秒以上押している	自動加圧で測定する場合は3秒以内に測定/停止スイッチから手を離してください （※「血圧を測定する」）
腕帯が短期間で空気漏れをおこしてしまう	腕帯の巻き方がゆるい	腕と腕帯のすき間がないようにピッタリ巻いてください （※「腕帯を巻く」） ※ピッタリ巻かないと腕帯に余分な圧力がかかり、腕帯の寿命が短くなります
血圧計が正常に動き、正しく測定しても… ・病院で測定してもらった値より低い（高い） ・測るたびに血圧値が変わる	長期間使用しなかったか温度変化により電池が消耗している	「測定 Q&A」を参照してください 新しい電池と交換してください （※「電源を準備する」）
加圧中に電源が切れる	電池が完全に消耗している	新しい電池と交換してください （※「電源を準備する」）
どのスイッチを押しても何も表示しない	電池の⊕⊖の向きが間違っている	電池を正しく入れてください （※「電源を準備する」）
その他の現象		測定/停止スイッチを押し直して、最初からやり直してください 電池を交換してみてください それでも直らない場合は、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください （※「製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は」）

※上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障が考えられます。製品の故障および修理のご依頼につきましては、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。※ごくまれにその方の体質上誤差を生じて測定できない方がおられます。このような場合にもオムロンお客様サービスセンターまでご相談ください。（※「製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は」）

## 仕様

医療機器認証番号	Z21AGBZX00230000	
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具	
一般的名称	自動電子血圧計	
医療機器分類	管理医療機器	
販売名	オムロンデジタル自動血圧計 HEM-7111	
表示方式	デジタル表示方式	
測定方式	オシロメトリック法	
腕帯圧力表示範囲	0～299 mmHg	
血圧測定範囲	20～280 mmHg	
脈拍測定範囲	毎分 40～180 拍	
測定精度	圧力/±3 mmHg 以内 脈拍数/読み取り数値の±5%以内	
加圧	固定加圧方式	
減圧	自動排気弁方式	
排気	自動急速排気方式	
電源	単4形アルカリ乾電池（4個）、専用 AC アダプタ（AC100 V）（別売）	
電池寿命	約 300 回（単4形アルカリ乾電池使用時、当社試験条件による）	
耐用期間	本体（腕帯を除く）： 30,000 回もしくは5年のいずれか早く到達した方 腕帯： 10,000 回もしくは1年のいずれか早く到達した方	
使用環境温湿度	+10～+40℃・30～85%RH	
保管環境温湿度	-20～+60℃・10～95%RH	
本体質量	約 245 g（電池含まず）	
外形寸法	幅 104×長さ 64×奥行き 128 mm	
腕帯	幅 146×長さ 446 mm（質量約 130 g） エア管長さ 600 mm	
電撃保護	AC アダプタ使用時：クラス II 機器 AC アダプタ未使用時：内部電源機器	
装着部の分類	B 形装着部（腕帯）	
IP 保護等級	IP21（専用 AC アダプタ（別売）のみ）	
付属品	腕帯（型式 HEM-CR24、対象腕周 22～32 cm）、お試用電池（単4形アルカリ乾電池4個）、収納ソフトケース、取扱説明書（品質保証書付き）、医療機器添付文書	
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所：〒617-0002 京都府向日市寺町九ノ坪 53 番地 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）	

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

本製品は JIS 規格 JIS T1115：2005 に適合しています。IP 保護等級とは、IEC（国際電機標準会議）60529 によって規定された本体による保護構造を等級分類するものです。本 AC アダプタは、指などの直径 12 mm 以上の固形物に対して保護されています。また、垂直に落下してくる水滴に対して、動作の妨げがないように、保護されています。

### 製品に表示されているシンボルの意味

	クラス II 機器
	B 形装着部
	取扱説明書をお読みください
	安全にお使いいただくため、取扱説明書を必ずお読みください
	交流
	直流
	屋内専用
	製造日
	製造業者
	ロット番号
	電源の極性

お使いの製品によっては上記のシンボルが製品に表示されていない場合があります。

## 別売品について

別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター（☎0120-30-6606）までご連絡ください。

- ・腕帯 型式 HEM-CUFF-R24GY（HEM-CR24）対象腕周 22～32 cm（上腕中央部）エア管長さ 60 cm

この腕帯は本製品に付属しているものと同じですが、エアプラグはついていません。

※エアプラグは捨てないで新しい腕帯につけ替えてお使いください。

- ・専用 AC アダプタ 型式 HHP-AM01

### 別売の専用 AC アダプタの接続のしかた

専用 AC アダプタを利用すると、ご家庭のコンセントから電源を取ることができます。

- ・専用 AC アダプタと電池を併用すると、電池の消耗が遅くなります。

※専用の AC アダプタ以外のご使用にならないでください。

### 1 専用 AC アダプタのプラグを、本体の専用 AC アダプタ用コネクタに差し込む

### 2 専用 AC アダプタをコンセントに差し込む



## 測定 Q & A

### Q 測るたびに測定値が違うのですが…

**A** 血圧は、時々刻々と変化しています。よく知られる変動として、1 日中の変動（日内変動）や日ごとの変動（日間変動または日差変動）があります。また、1 週間中の変動（週内変動）や、寒い冬に高く、暑い夏に低くなる季節変動も知られています。これらの血圧変動の幅やパターンには個人差があります。家庭血圧を測って、ご自分のパターンを知り、血圧管理に役立ててください。

測定を上手に行うために次のことに気をつけましょう。

- ・安静時間を取りましょう。測定を始める前に、1～2分の安静時間を取りましょう。安静が十分取れていないと、血圧が安定せず、測定値がばらつきやすくなります。
- ・いつも決まった時に測りましょう。朝は起床後 1 時間以内、晩は就寝前など毎日決まった時に測りましょう。
- ・血圧は常に変化しています。続けて測定した場合、後の血圧の方が低い傾向があることが知られています。
- ・快適な室温で測りましょう。寒すぎたり、暑すぎたりすると、血圧が一時的に変動します。快適な室温のもと測定してください。



・血圧が一時的に変動する要因を知りましょう。次のようなときは、血圧が一時的に変動することが多いといわれています。しばらく時間を置いてから試してみてください。



### A 正しい姿勢や服装、カフの巻き方で測りましょう。

前かがみなど、無理な姿勢は血圧を上昇させます。無理のない、リラックスできる姿勢で測りましょう。



### Q 病院での値に比べて低いのですが…

**A** 病院での血圧は普段より高く出ることがあります。病院では、身体活動や精神的緊張によって、無意識に血圧が高くなることが少なくありません。日本高血圧学会の治療ガイドラインでは、家庭血圧を優先して診療するよう推奨されています。血圧の記録を医師に持参して相談しましょう。

### Q 病院での値に比べて高いのですが…

**A** 安静時間を取りましょう。測定を始める前に、1～2分の安静時間を取りましょう。安静が十分取れていないと、高めに測定されやすくなります。**A** 家庭で測った血圧を医師に持参して相談しましょう。病院での血圧が正常でも、家庭での値が高い場合には、治療が必要な場合があります。すでに治療を受けている方は、お薬や服薬時間の調節が必要かもしれません。血圧の記録を医師に持参して相談しましょう。

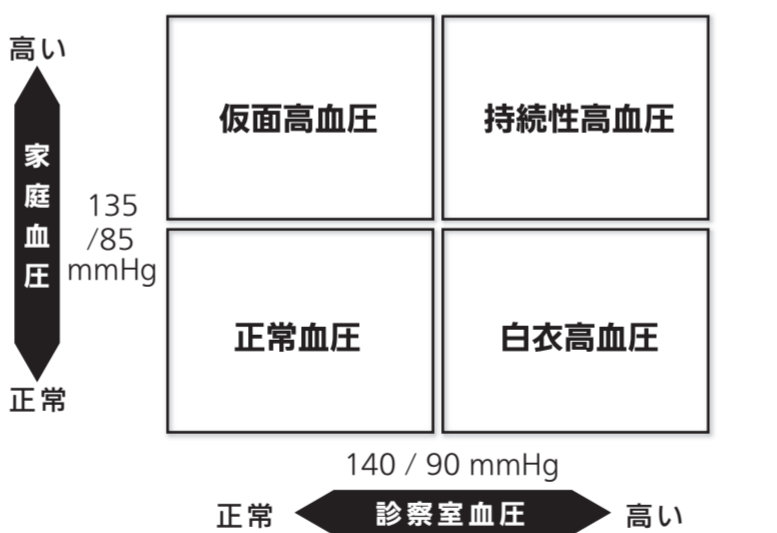
### Q カフの締め付けで、痛みやしびれを感じるのですが…

**A** 一時的なもので、心配ありません。血圧測定時は、カフの締め付けにより、痛みやしびれを感じることがありますが、カフを外してしばらくすると治ります。症状が長く続く場合は、医師にご相談ください。

## 血圧豆知識

### 家庭血圧の重要性とは

家庭血圧とは、家庭で測定した血圧のことです。病院という特殊な環境で、たまたま測らない血圧（診察室血圧）よりも、普段の環境で毎日測定できる家庭血圧の方が、身体の状態をよく反映し、治療効果も正確に評価できることが知られています。また、自分の血圧を測り、知ることで、健康への意識や治療の積極性が高まり、治療効果が改善すると、研究結果も報告されています。家庭血圧を測ることで、次のような高血圧のタイプを見つけることができます。



### 白衣高血圧

診察室血圧は高い（最高血圧が 140 mmHg 以上、または最低血圧が 90 mmHg 以上）、家庭血圧が正常（最高血圧が 135 mmHg 未満、かつ最低血圧が 85 mmHg 未満）の状態をいいます。普段の血圧が正常なため、すぐに治療を始める必要はありません。ただし、高血圧になりやすいという研究報告もあり、家庭血圧を定期的に測ってチェックすることが大切です。

### 仮面高血圧

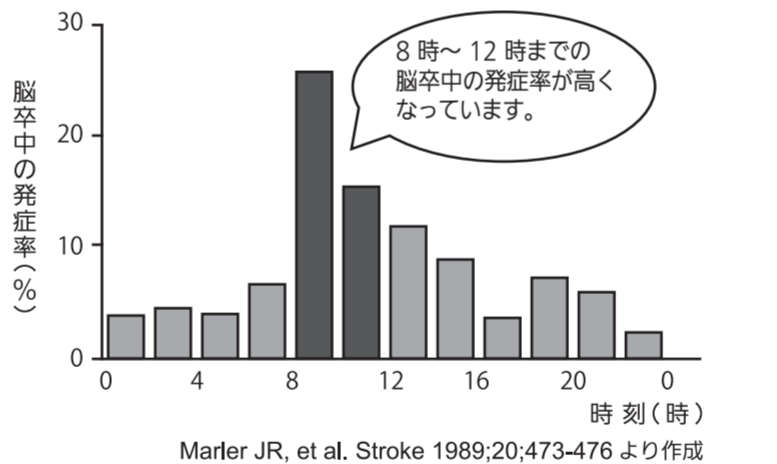
家庭血圧（普段の血圧）が高いのに、診察室血圧が正常なケースです。すぐに治療を検討する必要がありますが、普段の高血圧が医師に分からないため、治療が遅れて重症化につながりやすい、危険なタイプとされます。家庭血圧の測定は、この危険な状態の発見を助け、早期の診療につながります。

### 持続性高血圧

診察室血圧と家庭血圧の両方とも高いケースです。確実な高血圧であり、仮面高血圧と同じく、治療対象になります。

### 早期高血圧

起床時の血圧が高い状態をいいます。診察室血圧では検出できないため、仮面高血圧の一種とされます。脳卒中や心筋梗塞、突然死などは午前中に多いですが、その原因の一つが早期高血圧と考えられています。



- ・高血圧の疑いがあるて受診するときは、家庭で測定した血圧の記録があれば、医師の診断の参考になります。
- ・高血圧に関する知識を当社ホームページでご紹介しています。

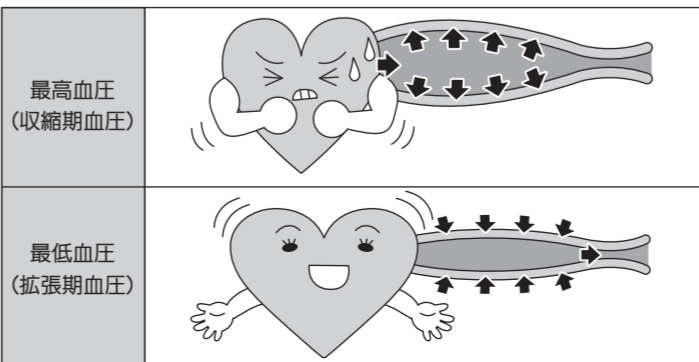


<http://www.healthcare.omron.co.jp/resource/guide/nightbp/>

QRコード

### 血圧とは

心臓は、血液を身体にすみずみまで届けるため、血液に圧力をかけて血管に送り出しています。血圧とは、この血管の中の圧力のことです。心臓は、拡張して中に血液をため込み、収縮して血液を送り出す動作（心拍といいますが）を 1 日に約 10 万回繰り返しています。1 回の心拍は、心臓が収縮して血液を送り出す収縮期と、拡張して次の血液をため込む拡張期に分かれます。この収縮期の間で一番高くなった時の血圧を最高血圧または収縮期血圧といいます。上の血圧と呼ばれることもあります。拡張期の間、血管の中の血液は徐々に下流に流れ出ていくため、血圧が下がっていきます。次の収縮期が始まる直前、血圧は最も低くなり、これを最低血圧、拡張期血圧、または下の血圧といいます。



### 血圧と健康について

高血圧とは、高い血圧が持続する状態のことです。高血圧は動脈硬化を起こして動脈をいため、脳卒中や心臓病、腎臓病などの命にかかわる病気のもととなります。また、糖尿病や認知症の発症・進行にも高血圧が関係することが知られています。

### 高血圧が起こす恐ろしい病気

